

第3次狭山市教育振興基本計画に掲げた成果目標の点検評価表

基本目標 Ⅲ	質が高く魅力ある教育環境の充実
施策 4	学校施設の充実
目標項目	L-8 学校施設の長寿命化改修の実施校数

実績値 (令和元年度)	令和7年度末数値	目標値 (令和7年度)
0校	1校	1校

令和7年度までの取組
令和3年8月に策定した「狭山市学校施設長寿命化計画」に基づき、校舎等の長寿命化に資する改修設計、改修工事に取り組んでいる。



目標値に対する達成状況（総括）
令和4年度から中央中学校、入間野中学校の校舎、体育館、及び柏原中学校校舎の中規模修繕（外壁、屋上、内装等の改修）を実施し、入間野中学校については計画している中規模修繕を完了した。



今後の取組予定
学校施設長寿命化計画に基づき、学校施設の中長期的な維持管理コストの縮減や改修費用の平準化に努め、継続的な施設整備を行うことにより安全で快適な教育環境を確保する。

所管課	教育施設管理課
-----	---------

第3次狭山市教育振興基本計画に掲げた成果目標の点検評価表

基本目標 Ⅲ	質が高く魅力ある教育環境の充実
施策 4	学校施設の充実
目標項目	L-9 小・中学校のトイレ環境整備の達成割合

実績値 (令和元年度)	令和7年度末数値	目標値 (令和7年度)
43.5%	100%	100%

令和7年度までの取組
快適な教育環境を確保するため、平成29年度から小中学校のトイレの洋式化を計画的に進め、令和3年度から中学校のトイレの洋式化に着手した。



目標値に対する達成状況（総括）
令和2年度までに小学校全校、令和4年度までに中学校全校の各校1系統のトイレの洋式化を実施し、目標を達成した。



今後の取組予定
各校の2系統目のトイレの洋式化に取り組み、快適な教育環境を確保する。

所管課	教育施設管理課
-----	---------

第3次狭山市教育振興基本計画に掲げた成果目標の点検評価表

基本目標 Ⅲ	質が高く魅力ある教育環境の充実
施策 4	学校施設の充実
目標項目	L-10 児童・生徒の情報端末の整備率

実績値 (令和元年度)	令和7年度末数値	目標値 (令和7年度)
(小学校) 8.9% (中学校) 18.9%	(小学校) 100% (中学校) 100%	(小学校) 100% (中学校) 100%

令和7年度までの取組
GIGAスクール構想における国の補助事業を活用し、令和2年度末までに児童・生徒の情報端末整備を100%完了した。



目標値に対する達成状況（総括）
令和2年度末に達成。



今後の取組予定
・教職員のICT活用指導力の向上に向け、外部講師等を活用し、学習支援ソフト、1人1台端末、電子黒板等を効果的に活用した授業づくりに関する研修を実施する。また、授業と家庭学習をつなぐ学習基盤として、1人1台端末の日常的かつ効果的な活用を推進する。 ・体育、理科等の観察・実験や実技を伴う学習での記録・振り返り、児童生徒の学習状況に応じたデジタル教材、学習データや共有機能の活用等を推進する。その際、個人情報の適正な取扱いと情報セキュリティに配慮し、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図る。 ・情報モラル、情報セキュリティ及び生成AIの適切な活用を含む情報活用能力を体系的・計画的に育成する。

所管課	教育センター
-----	--------

第3次狭山市教育振興基本計画に掲げた成果目標の点検評価表

基本目標 V	自己を磨き社会を支える豊かな学びの振興
施策 2	生涯学習の機会や場の充実
目標項目	L-11 生涯学習を月に一回以上行っている市民の割合

実績値 (令和元年度)	令和7年度末数値	目標値 (令和7年度)
31.0%	アンケート未実施 (令和6年度実績値: 36.9%)	40.0%

令和7年度までの取組
子供から高齢者まで、また、障害の有無に関わらず、誰もが生涯学習に取り組めるよう、インターネットや紙媒体を活用した生涯学習関連情報の提供及び生涯学習に関する相談への対応を行い、生涯学習の機会づくりを促進した。 また、学習成果を発表する場の充実や、生涯学習団体の活性化に向けた支援を実施した。



目標値に対する達成状況（総括）
令和7年度はアンケート調査を実施していないが、6年度の時点では目標値に一定程度近づいており、取り組みの効果が現れてきていると考えられる。目標値の達成には至らなかったものの、今後も継続的な取り組みを進めていくことが重要である。



今後の取組予定
情報冊子などの紙媒体や市民交流促進総合ポータルサイト「さやマルシェ」などのインターネットを利用したウェブサイト等の情報伝達媒体を活用し、様々な市民が生涯学習に関する情報をいつでも入手できるよう情報提供の充実を図るとともに、生涯学習活動に係る交流の促進を図る。 また、生涯学習情報コーナーの運営等を通じて、生涯学習に関する様々な相談に対応できるよう、相談体制の充実を図る。

所管課	社会教育課
-----	-------

第3次狭山市教育振興基本計画に掲げた成果目標の点検評価表

基本目標 V	自己を磨き社会を支える豊かな学びの振興
施策 2	生涯学習の機会や場の充実
目標項目	L-12 生涯学習・社会教育に関する事業への参加者数

実績値 (令和元年度)	令和7年度末数値	目標値 (令和7年度)
214,092人	410,015人	223,000人

令和7年度までの取組

生涯学習まちづくり出前講座、子ども大学、現代的課題等講座などで生涯学習・社会教育に関する事業を実施した。
また、集会所・公民館・博物館・図書館において生涯学習・社会教育に関する事業を実施した。



目標値に対する達成状況（総括）

各所管の令和7年度事業参加者数（※延べ人数）

社会教育課	273,332人
富士見集会所	1,288人
公民館	82,651人
博物館	48,112人
図書館	4,632人
合計	410,015人

コロナ禍の影響もほぼ解消され、事業への参加者が戻ってきたほか、各所属が様々な新規事業を実施してきたこともあり、目標値を大きく超えて達成することができた。



今後の取組予定

誰もが主体的に参加できる幅広い分野の講座やイベント等を多様な主体と連携して実施するとともに周知やPRも積極的に行い、学び直しができ、いつまでも学び続けられる学習環境の充実を図る。
また、情報化が進むなかで、オンライン講座等のICTを活用した学習機会の提供に取り組んでいく。

所管課

社会教育課
中央公民館
中央図書館

第3次狭山市教育振興基本計画に掲げた成果目標の点検評価表

基本目標 V	自己を磨き社会を支える豊かな学びの振興
施策 2	生涯学習の機会や場の充実
目標項目	L-13 人権教育に関する事業への参加者数

実績値 (令和元年度)	令和7年度末数値	目標値 (令和7年度)
4,238人	1,943人	4,800人

令和7年度までの取組
同和問題をはじめとして、女性、子供、高齢者、障害のある人、外国人など、様々な人権問題に対する理解を深め、人権尊重意識の高揚を図るため、人権教育研修会、人権教育実践研究会、企業人権教育研修会、人権に関する講座等を実施した。



目標値に対する達成状況（総括）
参加者数が昨年度よりも減少し、目標値の達成に至らなかった。減少した原因のひとつとして、小中学校PTA人権教育学級の委託による実施を終了し、各PTA主体で実施する方法に変更したため、当該事業の参加者数を計上しなくなったことがある。 研修会や講座への参加者数は、テーマや開催時期による影響が大きいと、ニーズを踏まえた企画や効果的な周知・開催方法を検討し、参加促進につなげていくことが今後の課題である。



今後の取組予定
関係機関・団体と連携し、市民の関心や社会情勢を踏まえたテーマを設定した各種研修会等を開催し、多くの市民の参加を促進するとともに、日常生活の中で人権の大切さを実感できる内容の充実を図ることで、人権尊重意識の一層の高揚に努める。 また、オンラインや動画配信形式による実施など、参加しやすい開催方法についても検討・実施していく。

所管課	社会教育課
-----	-------

第3次狭山市教育振興基本計画に掲げた成果目標の点検評価表

基本目標 V	自己を磨き社会を支える豊かな学びの振興
施策 2	生涯学習の機会や場の充実
目標項目	L-14 平和関連事業への参加者数

実績値 (令和元年度)	令和7年度末数値	目標値 (令和7年度)
482人	502人	530人

令和7年度までの取組

市民の平和に対する意識の高揚を図るため、社会教育課、公民館、図書館で平和関連事業を実施し、平和に関する教育や啓発を推進した。
また、令和7年は戦後80年を迎える年であったため、改めて戦没者を追悼し、恒久平和を祈念するため、市長部局との共催により「戦後80年狭山市戦没者追悼平和祈念式典」を開催した。



目標値に対する達成状況（総括）

昨年度は平和祈念講演会を「戦後80年狭山市戦没者追悼平和祈念式典」内で開催したため、当該講演会の参加者は大きく増加したものの、公民館での事業参加者が減少したため、目標値の達成には至らなかった。
講演会や講座への参加者数は、テーマや開催時期による影響が大きいと、ニーズを踏まえた企画や効果的な周知・開催方法を検討し、参加促進につなげていくことが今後の課題である。

各所管の令和7年度事業参加者数（※延べ人数）		
社会教育課	1件	210人
公民館	9件	292人
合計	10件	502人



今後の取組予定

今後も、公民館、図書館、博物館等のほか、市長部局とも連携して、若年層にも興味を持ってもらえるような企画を実施するなど、平和意識を次世代に引き継ぎ、戦争の悲惨さと平和の尊さを伝えるため、様々な手法を取り入れ、平和学習の機会を充実させていく。

所管課

社会教育課

第3次狭山市教育振興基本計画に掲げた成果目標の点検評価表

基本目標 V	自己を磨き社会を支える豊かな学びの振興
施策 2	生涯学習の機会や場の充実
目標項目	L-15 地域子ども教室への参加者数

実績値 (令和元年度)	令和7年度末数値	目標値 (令和7年度)
8,066人	5,724人	8,250人

令和7年度までの取組
地域で子供を育む機会として、学校教育だけでは提供できない様々な体験や交流の場となる地域子ども教室の活動を支援するため、コーディネーターを配置し、市内全域での活動拡大を推進した。



目標値に対する達成状況（総括）
参加者数は目標値の達成に至らなかったものの、各教室での活動を継続的に実施し、放課後や週末における子供たちの安全・安心な居場所づくりと、多様な体験活動及び地域住民との交流の機会を提供することができた。 コロナ禍により、一時は事業の中止や活動規模の縮小を余儀なくされたが、状況の改善に応じて事業を再開し、コーディネーターによる運営支援や学校、PTA、地域の青少年育成活動団体等との連携を通じて、各教室の活動内容の充実を図ることができた。一方で、担い手不足などの課題は残っており、持続可能な運営体制の確保に向けた取り組みが求められる。



今後の取組予定
今後も各教室の運営支援を継続するとともに、学校、PTA、地域の青少年育成活動団体等との連携を深め、子供たちのニーズに応じた魅力ある体験活動の充実と効果的な周知を図り、参加者数の増加及び地域全体で子供を育む環境づくりを推進する。

所管課	社会教育課
-----	-------

第3次狭山市教育振興基本計画に掲げた成果目標の点検評価表

基本目標 V	自己を磨き社会を支える豊かな学びの振興
施策 2	生涯学習の機会や場の充実
目標項目	L-16 市民文化祭への参加団体数

実績値 (令和元年度)	令和7年度末数値	目標値 (令和7年度)
646団体	379団体	650団体

令和7年度までの取組

公民館、入曽地域交流センター、富士見集会所、中央図書館、市民会館の14会場で市民文化祭を開催。芸術・文化団体等に対して、公民館などの活動の場の提供を通じて活動の促進を図るとともに、活動の成果を発表する場としての市民文化祭への参加を促進を図った。



目標値に対する達成状況（総括）

参加団体員の高齢化等の影響により、参加団体数は減少傾向にあり、目標値の達成には至らなかった。一方で、各会場ではそれぞれ工夫を凝らした運営が行われているが、地域ごとの特性や実情が異なることから、今後も各会場が無理のない範囲で、それぞれの実情に応じた運営方法を検討していくことが望まれる。また、参加者・出展者の満足度は高い水準を維持しており、今後も運営内容の充実を図ることで、さらなる満足度の向上につなげていきたい。



今後の取組予定

今後も市民の芸術・文化活動の促進及び生涯学習活動の成果を発表する機会として、市民文化祭を継続して開催し、地域文化の活性化と市民相互の交流の促進を図る。また、ポスターやプログラム、ホームページなど多様な媒体を活用した効果的な広報を実施し、市民文化祭のさらなる周知に努めるとともに、幅広い世代の市民の参加を促進していく。

所管課

社会教育課

第3次狭山市教育振興基本計画に掲げた成果目標の点検評価表

基本目標 V	自己を磨き社会を支える豊かな学びの振興
施策 2	生涯学習の機会や場の充実
目標項目	L-17 文化財活用事業参加者の満足度

実績値 (令和元年度)	令和7年度末数値	目標値 (令和7年度)
75.0%	92.0%	80.0%

令和7年度までの取組
文化財を活用した小学校等への出前講座や文化財展、講演会の開催や、博物館が作成した文化財紹介動画等により、文化財愛護意識の育成を図った。



目標値に対する達成状況（総括）
各事業後のアンケート調査の結果、社会教育課が実施した出前講座の満足度は96%であり、博物館が実施した事業については90%の満足度であったため、目標値を大きく上回ることができた。 今後も参加者のニーズを的確に捉えながら事業内容の充実を図り、高い満足度を維持できるよう継続的な改善と工夫に努めていきたい。



今後の取組予定
今後も、文化財に対する愛護意識を育むため、小中学校へ出張授業や児童生徒の文化財保護活動参加事業などを実施し、若年層への啓発に取り組んでいく。 また、博物館では本市の歴史や文化の一端に触れるものや利用者の興味や関心を高めるものなど、独自性に富んだ事業を実施するとともに、郷土の歴史についてインターネット上で学べる動画を作成、配信するなど、市民ニーズに合致した学びの環境づくりに取り組んでいく。

所管課	社会教育課
-----	-------